

=== 報道資料 ===



令和2年(2020年)11月18日(水)
土木学会中国支部 事務局長：増村
電話(082)222-2376 FAX(082)222-2496
広島市中区鉄砲町1-18 佐々木ビル8F
E-mail: jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp

令和2年度 土木学会中国支部 選奨土木遺産認定式について（取材依頼）

公益社団法人土木学会では、土木学会選奨土木遺産選考委員会において、毎年全国で20件程度を「選奨土木遺産」※として認定しており、これまでに中国地方では36件が認定されています。今年度は「出合橋」（であいばし）（所在：広島県山県郡安芸太田町）が、中国地方で新たに認定され、この度認定式を実施しますのでご連絡いたしました。

注）※「選奨土木遺産」の認定は、土木遺産の顕彰を通じて歴史的土木建造物の保存に資することを目的に下記の趣旨で平成12年度より土木学会が実施しており、毎年全国で20件程度認定をしております。

- 土木遺産の文化的価値を評価し、土木建造物に親しみをもってもらうこと。
- 先輩技術者の仕事に敬意を払うとともに、将来の文化遺産創出への認識と責任の自覚を喚起すること。
- 歴史的土木施設を活かした地域性溢れるまちづくりを促すこと。

記

1. 日 時：令和2年11月22日（日）13：00～13：30
2. 場 所：広島県山県郡安芸太田町大字遊谷戸河内バイパス西口
3. 認定物件：「出合橋」（所在：広島県山県郡安芸太田町）
管理者：広島県西部建設事務所安芸太田支所管理用地課
認定理由：三段峡の玄関口に架橋された優美なデザインのRCタイドアーチ橋で、地域のランドマークとして住民にも親まれている。
完成年：昭和10（1935）年
4. 内 容：プログラムは、別紙参照（敬称略）
 - 開会の挨拶 土木学会中国支部支部長 西村 強
 - 選奨土木遺産について 土木学会中国支部選奨土木遺産選考委員長 樋口 輝久
 - 認定証と銘板の授与 土木学会中国支部支部長 西村 強
広島県西部建設事務所安芸太田支所長 寺尾 直樹
 - 受賞者挨拶 広島県西部建設事務所安芸太田支所長 寺尾 直樹
 - 祝辞 安芸太田町長 橋本 博明※13：30より、出合橋選奨土木遺産認定式典実行委員会主催の行事が実施されます。
5. 写 真：



【出 合 橋】

6. 取材申込：土木学会中国支部 事務局長：増村 TEL：082-222-2376
事前にご一報いただければ、駐車券をお送りいたします。当日取材でも可。
報道受付にお越しくください。コロナ感染症対策のため、マスク着用・検温のご協力をお願い致します。
7. 備 考：
令和2年度土木学会選奨土木遺産HP…<http://www.jsce.or.jp/contents/isan/2020.shtml>